

資料 3 - 4

# 円高対応緊急ファシリティについて

景気対応検討チーム  
平成 23 年 11 月 25 日

財務省



# 円高対応緊急ファシリティの進捗状況 ～外為特会のドル資金を活用～

1. 11月14日、具体的案件として、以下の資源2案件の融資契約を調印。

## ① パプアニューギニア 液化天然ガス(LNG)案件

- ・ 丸紅によるLNG権益の取得を支援
- ・ 米エクソンモービル、豪サントス、日鉱日石等と共同で、ガス田の開発や液化プラントの建設等を行い、LNGを生産するプロジェクトを通じ、丸紅がLNG権益を取得するために必要な資金を融資
- ・ JBIC融資額:1.7億ドル

## ② 豪州 液化天然ガス(LNG)案件

- ・ 九州電力によるLNG権益の取得を支援
- ・ 米シェブロン、英蘭シェル等と共同で、沖合ガス田を開発し、LNGを生産するプロジェクトを通じ、九州電力がLNG権益を取得するために必要な資金を融資
- ・ JBIC融資額:4.0億ドル

2. 海外企業買収支援のための邦銀クレジットラインの設定

- より迅速な融資実行を可能とするため、JBICと邦銀の間でクレジットライン(包括的な与信枠)を設定
- 旺盛な需要見込みを背景に、メガ3行に対し、既に430億ドルを設定
  - ＜内訳＞ 三菱東京UFJ銀行:150億ドル
  - 三井住友銀行:140億ドル
  - みずほコーポレート銀行:140億ドル